

△産業宣教 初代教会の産業人に戻らなければ(使 2:9-11)	△レムナント伝道学 霊的世界のいやしの者(使 2:17-18)	△RT-DAY 1 月学院福音化	△散らされた弟子たち 霊的次元の Oneness(使 13:1-4)						
<p>4 福音書と使徒の働きに、ものすごく大きな変化が起こったことを【ルカ】が証明した。</p> <p>□序論_4 福音書</p> <p>1. 変えること(王として来られたイエス-マタイの福音書) 山上垂訓-完全に変えること(間違った幸い、祈り、信仰生活) マタ 13 章-考えをすべて変えるべき(種蒔きのたとえ、からし種とパン種のたとえ、宝を持っている者、毒麦のたとえ) ピリポ・カイザリヤでの質問、変貌山事件</p> <p>2. 捨てること(しもべとして来られたイエス-マルコの福音書) バプテスマのヨハネ-荒野に登場-贖いの代価として来られたイエス様</p> <p>3. 探すこと(人となって来られたイエス-ルカの福音書)-テオピロに医者<small>のルカ</small>が送った手紙 みことば握って伝達することがすべて</p> <p>4. 味わうこと(イエス・キリストは神様-ヨハネの福音書) ヨハ 1:1-14、12 初めに、ことばがあった。ことばは神であった。ことばは人となって(神様が人のからだを着て)、受け入れた人々、すなわち、その名を信じた人々にはヨハ 14:16、26、16:13 助け主聖霊を送って、すべてのことを悟らせてくださり、やがて起ころうとしていることを示される</p> <p>【信仰(壁)】すべて終わらせて、信じなさいと言われたのだ。私の考えがすべての門を防ぐことになるから、私の考えのとおりにはならない。</p> <p>□本論_使徒の働き-他の世界を話(私たちは肉、荒唐無稽の信仰生活)</p> <p>1. 使 1:14 理由がなかった。 1) 使 1:1 キリストが確認されたのだ。 2) 使 1:3 神の国のことを確信した。 3) 使 1:8 この約束を与えたのだ。</p> <p>2. 使 2:9-11 条件がなかった。 1) 使 2:1-4 五旬節の日になって(三つの祭りが含まれている) 2) 使 2:41-42 伝道運動が起こった。 3) 使 2:43-45 この人たちが献金をすべてして行った。</p> <p>3. 使 11:19 状況を調べないでアンテオケ教会を建てた。 1) 使 7:1-60 ステパノは福音だけあかしされれば防ぐとメッセージして死んだ。 2) 使 8:4-8 ユダヤ人は絶対に行かないサマリヤに行って福音を伝えた。 3) 使 8:26-40 異邦人には福音を伝えてはいけないと考えたユダヤ人</p> <p>4. 使 13:1-4 迫害が恐ろしくなかった。神様の最高の願いである宣教につながったのだ。 1) 使 13:1 初めての宣教師を派遣 2) 使 16:15 ルデヤ 3) 使 17:6 ヤソン 4) 使 18:1-4 プリスカ 5) 使 19:8-10 会堂、講堂</p> <p>□結論_まことの福音で始めれば世界福音化なるようになっていく。</p>	<p>一日一度だけサミットタイム持っても霊的サミットセッティングすることができる。</p> <p>□序論</p> <p>【5分】→ 24 (25,00) 5分だけ持っても良い。ある日、24 に変わる。すると 25,00 がついてくるので、霊的サミットになる。</p> <p>□本論</p> <p>1. 先祖時代</p> <p>1) 創 13:18 アブラハムは、このときから答えが来た。</p> <p>2) 創 22:1-20 (100 倍-レホボテ) 契約 刻印されたイサクは 100 倍で祝福を受けて、レホボテ経済を掌握した。こうしてこそ、世界宣教する。</p> <p>3) 創 32:23-32 (イスラエル) - 「あなたの名をイスラエルとせよ」ヤコブの息子の中から世界福音化する人が出てきた。</p> <p>4) 創 37:1-11 ヨセフは幼いとき、契約を持つ霊的サミットになった。それゆえ、世界を変化させた。</p> <p>2. エジプト時代 【6人】-モーセ、ヨシュア、カレブ、ラハブ、イテロが完全に覚えてしまった。</p> <p>3. ペリシテ 【4人】-ハンナ、サムエル、エッサイ、ダビデが霊的サミットとして出て来ると、ペリシテが身動きできなかった。</p> <p>4. バビロン 【7人】-三人の同僚、ダニエル、エステル、モルデカイ、ネヘミヤがバビロンを変えてしまった。</p> <p>□結論_1 テサ 5:16-18 【みこころ】 「いつも喜んでいなさい。絶えず祈りなさい。すべてのことについて感謝しなさい」これがどのように可能なのか。「神があなたがたに望んでおられること(みこころ)だ」神様のみこころを見つけ出せば、このみことばがみな理解できる。</p>	<p>確実に描く絵</p> <table border="1" data-bbox="1144 236 1794 347"> <tr> <th>預言(みことば成就)</th> <th>幻</th> <th>夢</th> </tr> <tr> <td>3・9・3</td> <td>CVDIP</td> <td>24 成り立つのが夢、25 答え、永遠の作品</td> </tr> </table> <p>幸せ、力、平安 味わう</p> <p>△祈りの時間に成就する預言、みことばを見上げることで、受ける答えを幻で味わうこと、実際に 24 祈りで夢を見ること。これがマルコの屋上の間の答えの中の最高のメッセージ</p> <p>【1】現場の 25 答え 【あらかじめ答え】来ている ダニ 10:10-20 ダニエルが祈った初めの日から 黙 8:3-5 祈りは器にみな入れられていて、必ず答えとして出てくるようになる。 詩 103:20-22 みことばを握れば、必ず成就する天の働きが起こり(20 節)、そのみことばの中から神様のみこころを悟れば、もっと大きい軍勢が起こる(21 節)。礼拝するとき、すでに来ている(22 節)。 △今からレムナントがこの事実(3・9・3)を信じて祈り始めれば、CVDIP が生じる。24 になるように生じる。すると、レムナントはすでに勝利したのだ。</p> <p>【2】教会の紛争がどうして生じるのか 【福音】 【いのち】 -実際の福音が、いのちが私の中に入らないのだ。肉的フォーラム(律法) -それゆえ、肉的なフォーラムをしたのだ。これを指して紛争と言う。いのちがあれば、霊的フォーラムができるようになっていく。初代教会で紛争の根は律法だった。これが 【1】現場の 25 答え)来ないと、教会の紛争が起こるのだ。</p> <p>【3】パウロとバナバの争い 【使命者】について争った(福音運動が重要だから) 【福音】のためのこと ?-レムナントがフォーラムして、刻印されなければならない。教会で紛争はあってはいけないが、福音のための争いはなければならない。</p> <p>【4】道ががふさがったのはターニングポイントになる 【無応答】 1. 神様はいつも良いことを与えることを願われる。 2. 神様は必要ない、世の中のことでなく、他のことを与えることを願われる。 3. 答えが来ないと考えられる時は、ものすごい神様の計画を見つけるターニングポイントだ。</p> <p>【5】聖霊の導きを受ければ実を結ぶようになる。 【挑戦】私のローマと私の地の果てを見つけるものすごい挑戦、これ(序論の表)を味わえば必ず来る。 マケドニヤに行ってこそローマを生かすことができる。【ローマ】を生かしてこそ地の果てにまで。スペイン-【地の果て】(ロマ 15:23) △霊的状态が作られた後に肉体的状態が作られる。それゆえ、祈りはすべてだ。味わい、待つ、挑戦がレムナントの単語だ。</p>	預言(みことば成就)	幻	夢	3・9・3	CVDIP	24 成り立つのが夢、25 答え、永遠の作品	<p>(伝統・制度)みことば(律法) ユダヤ人が律法、長く続いた伝統と制度のためにみことばをのがした</p> <p>□本論</p> <p>1. 道(過去) みことばをのがしてしまったので道をのがす 1) 創 3:15 これをのがす 2) 創 6:14 箱舟の中に入って来れば誰でも生きる 3) 出 3:18 これをのがしていたが回復した 4) イザ 7:14 インマヌエル、マタ 1:19-23 成就されたことを記録 5) マタ 16:16 人間にイエス・キリストが必要。これをのがした</p> <p>2. 成就(今日) 1) ヨハ 19:30(味わう) そうしてみると今、完了したと言われるのに、私は一つも成り立つことがない。 2) 使 1:3 神の国のこと(待つ) 3) 使 2:1-47(挑戦)</p> <p>3. 流れ(未来) 1) マタ 28:16-20、マコ 16:15-20、使 1:8 (私の伝道)を発見するその日、知るようになる。私の地の果てを発見する時間から働きが始まる 2) 使 11:19、13:1 迫害のとき、アンテオケ、流れが見える。迫害の後にもっと大きな答えが見える 3) 使 16:6-10、19:21、27:24 大きいターニングポイント、ローマに、ローマでも、カイザルの前に立ちます。これが未来の流れ</p>
預言(みことば成就)	幻	夢							
3・9・3	CVDIP	24 成り立つのが夢、25 答え、永遠の作品							

2022 年 12 月 25 日 週間祈りカード

△区域メッセージ 永遠に味わう救いの祝福と私の 24(申 33:29)	△聖日 1 部礼拝/クリスマス感謝礼拝 真のクリスマスの内容(使 2:41-42)	△聖日 2 部礼拝 毎日いつもクリスマス(使 2:46-47)								
<p>今現在の韓国と全世界は、子どもの日曜学校がほとんどないと見れば良い。救いは知っているのに、救いの祝福をのがしたためだ。それゆえ、私たちは金土日時代を迎えて、私たちのレムナントに祈りと学業、タラントを実際に教えなければならぬ。これが私の 24 になってこそ、答えを見つけて揺れなくなる。</p> <p>□序論_幸せ(理由)私たちはいつもなぜ幸せがないのか。</p> <p>1. 原罪-根本的に神様を離れていることを原罪と言う。</p> <p>2. ロマ 3:23, 6:23 -神様の栄誉を受けることができない原罪の中にいる。</p> <p>3. 悪魔の奴隷-それだけで終わるのではなく、悪魔の奴隷になっている。</p> <p>□本論</p> <p>1. 答え-キリスト(油)の日だ</p> <p>1) ヨハ 3:8 王-悪魔のしわざを打ち壊した王として来られたのだ。</p> <p>2) マコ 10:45 祭司-すべてのわざわい、のろいをなくした方だ。</p> <p>3) ヨハ 1:11-12 預言者-光を伝達しに来られた方だ。</p> <p>△キリストということばは、油注がれた者という意味だ。キリストの三職務をみことばから見付けて味わえば、変化が起こり始める。</p> <p>2. 方法</p> <p>1) 信仰(ヨハ 1:12) - 「サタン、わざわい、地獄」を解決することはできないので、キリストを約束されたのだ。この事実を信じるのだ</p> <p>2) 受け入れ-信仰が、すなわち受け入れだ。受け入れの祈りだけしても、神様が私たちの人生全体を変化させてくださるのだ。</p> <p>3) 子ども 7 つ-信じて受け入れる瞬間、身分が変わって権威が与えられる。</p> <p>4) 暗やみ-暗やみに勝つことができる権威まで与えてくださったのだ。</p> <p>3. 味わう-24 ということは、この祝福を私たちが実際に味わうことだ。</p> <p>1) すべての権威-ともに(伝道)この祝福を最もはやく悟ることができるの実際的な伝道だ。(マタ 28:16-20)</p> <p>2) わたしの名(御座)-私たちの人生に必ずふさわしい伝道運動をしなければならぬ。</p> <p>3) 次世代-ヨハ 21:15-21 に「小羊を飼いなさい」</p> <p>4) 地の果て-「地の果てにまで証人になります」私の地の果てを見つめるのだ。神様は熱心に伝えなさいと教えられたのではない。私の伝道を見つめることが重要だ。</p> <p>□結論</p> <p>1. 見張り人-光だけ照らせば良い。</p> <p>2. 医者-霊的医者だ。</p> <p>3. 大使-キリストではないが、キリストの大使の祝福を受けたのだ。</p> <p>△まわりに長い間霊的問題が来て苦しんでいる人々多い。長い間のことなので、医師の話聞いて薬飲んで、根本的なことを変えなければならぬのだ。霊的働きはいつ起こるか分からないので、最後まであきらめないで根本をいやしなさい。</p>	<p>□序論</p> <p>1. 地球上に起きた誰も分からない事件三つと、神様が直ちに開いてくださった道</p> <p>1) エデンの園事件と創 3:15 神様を信じるな、女の子孫</p> <p>2) ノアの洪水事件と創 6:14 ネフィリム事件、箱舟の中に入れて生きる。</p> <p>3) バベルの塔事件と創 12:1-3 神様に挑戦、わたしがあなたに示す地に行きなさい。</p> <p>2. 正統ユダヤ教の五つの錯覚</p> <p>1) ヤーウェはイスラエルの神だと主張</p> <p>2) すべての国を打ちのめしてイスラエルを堅くたてるメシヤを待つ</p> <p>3) 私たちは選民、お前たちは異邦人</p> <p>4) 伝道、宣教してはならないと考え</p> <p>5) キリストに対する錯覚</p> <p>△今でも続く三つの事件-ニューエイジ運動、フリーメイソン、ユダヤ人</p> <p>□本論_クリスマスはキリストの日</p> <p>1. クリスマスは過去のすべての壁を超えたキリストの日</p> <p>1) 創世前からおられたキリスト-原罪と過去のすべてののろいを滅ぼされる(ヨハ 8:56-59)</p> <p>(1) 創 3:15 過去の運命を変えられたキリスト(出 20:4-5)</p> <p>(2) 出 3:18 奴隷のとき、血のいけにえをささげる日に解放</p> <p>(3) イザ 7:14 捕虜のとき、インマヌエルの契約を握ったが解放</p> <p>(4) マタ 16:16 属国のときキリスト告白</p> <p>2) 受肉されたキリスト</p> <p>3) 復活されたキリスト-その御名で祈れば答え</p> <p>4) 再臨の主として来られるキリスト-準備された未来</p> <p>5) さばき主として立たれるキリスト-準備された背景</p> <p>2. 教会の壁を完全に倒して超えた初代教会のクリスマス(使 2:42)</p> <p>「パンを裂き-集まるたびに聖餐式(キリストの血)」これ以上動物の血は必要ない</p> <p>1) 使徒の教えに従い-みことばに従い</p> <p>2) 互いに交わり-1 人 1 人が神様にとても大切であることを悟ったこと</p> <p>3) パンを裂き-キリストの奥義を味わう聖餐式</p> <p>4) 祈りに専念した。</p> <p>3. 人類の壁をみな倒したクリスマス-三つの質問</p> <p>1) この地に最も必要なことはキリスト(わざわい、サタン、地獄の背景から抜け出す道)</p> <p>2) キリストは誰か-イエス(神様が与えられたサタンの壁を超える答え)</p> <p>3) クリスマスは何か-そのキリストが私の主人になる日</p> <p>△クリスマス礼拝-忘れずに私がどこにいるのか確認</p> <p>(1) キリストを通して来る三位一体神様の奥義</p> <p>(2) 御座の祝福 (3) 三時代を生かす証拠</p> <p>□結論_サタンの枠に閉じ込められていたことが終わったことを悟る、その時から答えが始まる</p> <p>1. 神の子どもとして枠を壊すべき-病気、貧困、無能</p> <p>2. すべての障壁を倒されたキリスト-みなさんはその日、そこの主役。暗やみに陥った人を生かすべき</p> <p>3. 枠を壊したレムナント-ヨセフ、サムエル、ダビデ</p>	<p>レムナントは毎日いつもキリストの日を味わわなければならない。これが初代教会が時代を変えた奥義だ。使 2:46 「家でパンを裂き」家で聖餐式をしたということだ。レムナントが置かれているそこにキリストの日が臨まなければならない。</p> <table border="1" data-bbox="1480 316 2139 464"> <thead> <tr> <th colspan="2">霊的世界に従って、後に答えに変わる</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>キリストを通して三位一体の神様、御座の祝福、時代を変える力が臨む</td> <td>3 団体-主人を変える戦略、ネフィリム運動、バベルの塔運動を継続する</td> </tr> <tr> <td>教会-肉的味わい</td> <td>これで霊的作品を作った</td> </tr> <tr> <td>門を閉ざす教会</td> <td>20 世紀掌握</td> </tr> </tbody> </table> <p>このとき、神様はレムナントを起こされた。初代教会は「毎日家で、毎日家で」、世界を掌握した 3 団体は「毎日神殿で、毎日家で」している。</p> <p>□序論</p> <p>1. 三つの事件(エデンの園、ネフィリム、バベルの塔事件)-永遠</p> <p>2. 三つの問題-答えとして変わる(ネフィリム運動、瞑想運動によって)</p> <p>1) 時空超越 2) 237 3) サミットをみな奪われた。</p> <p>3. 間違った門を開けた</p> <p>1) 237 2) いやし 3) サミット運動</p> <p>△これを知ってキリストという答えを分かれば、キリストという単語はものすごい単語だ。パウロは計り知れないと言った。今まで学んだことをちりあくた、損に思うと言った。</p> <p>□本論_神様がされる至急なこと</p> <p>1. 次世代を育てる人</p> <p>1) 創 37:11 ヨセフが話す世界福音化を心に留めたヤコブ</p> <p>2) 出 2:1-10 ヨケベデ</p> <p>3) I サム 1:9-11 ナジル人を求めたハンナの祈り、I サム 17:18 戦場にお使いに行かせたエッサイ</p> <p>4) I 列 18:1-15 最も重要な時に次世代を育てたオバデヤ</p> <p>5) イザ 6:1-13 イザヤが「私を送ってください」と言ったとき「あなたではない。レムナントが別にいる」と言われた。</p> <p>6) ヨハ 21:15-18 あなたはわたしを愛しますか、小羊を飼いなさい。</p> <p>2. わざわい時代ごとに RT を立て起こされたこと</p> <p>1) 強大国へ福音を持っているレムナントを送られた</p> <p>2) 三つの庭回復- 237・いやし・サミット</p> <p>3) 隠れた運動-家(家庭でパンを裂いて)、会堂、講堂戦略</p> <p>3. 未来時代-レムナントがいる所ごとに、この運動が起こらなければならない。</p> <p>1) M. H.</p> <p>2) RUTC -レムナントが集まって祈って力を受けることができるように</p> <p>3) 地教会-苦しみにあっている人が集まれば地教会</p> <p>□結論</p> <p>1. 金土日時代</p> <p>2. 祈りが何か学ばなければならない。</p> <p>3. この中からタラント出てくるように</p> <p>4. 学業も助けなければならない。</p> <p>5. 誰もついて来ることができない作品作らなければならない。</p>	霊的世界に従って、後に答えに変わる		キリストを通して三位一体の神様、御座の祝福、時代を変える力が臨む	3 団体-主人を変える戦略、ネフィリム運動、バベルの塔運動を継続する	教会-肉的味わい	これで霊的作品を作った	門を閉ざす教会	20 世紀掌握
霊的世界に従って、後に答えに変わる										
キリストを通して三位一体の神様、御座の祝福、時代を変える力が臨む	3 団体-主人を変える戦略、ネフィリム運動、バベルの塔運動を継続する									
教会-肉的味わい	これで霊的作品を作った									
門を閉ざす教会	20 世紀掌握									